

4月11日より夢洲の万博招待事業の件で有志のメンバー6名で小中学校へ要請行動を行いました。

この手紙の内容は、有害物質に汚染された土地での万博開催時の遠足を検討してくださいという趣旨のものです。

爆発事故後とあって地域住民もそんな危険な場所に大丈夫ですか、心配していますと学校に直接お伝えしたかったのです。

北区は小学校 15 校、中学校が 8 校計 23 校

手渡しできた報告の一部をお伝えします。

- ① ちゃんと話を聞いてくれ持参した封書は校長・PTA 会長に渡すと約束してくれました。
- ② 教頭もしくは教務課と思われる人が出てきて「私によければうかがっておきます」とのことで、要望の内容を伝えて 封筒 2 通たくしました。
- ③ 教頭先生がしっかり話を聴いてくださり爆発事故を知っていますかと訊きますと知っていると答えて下さいました。
- ④ 校長先生とお会いでき手紙を渡しますと「いろいろな人の話を聞いてから」と答えて下さいました。
- ⑤ 男性教諭の方が待っていてくださり封筒を受け取りました。好意的な雰囲気です。「渡しておきます」と言って下さいました。
- ⑥ 校長先生とお会いし、昨日の大阪府教職員組合の人が大阪府教育委員会に意見書を提出されたことはご存知ですか」と訊きますと、「知っています。堺市にも順に連絡が入るでしょう」と仰いました。
- ⑦ 男性の教員が対応して下さり、要請趣旨を説明したら、校長に渡しますと受け取って頂きました。